

2018年12月5日

東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館

秋篠宮同妃両殿下「カール・ラーション」展へのお成りについて

2018年12月4日（火）、東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館（以下、損保ジャパン日本興亜美術館）で開催中の「カール・ラーション」展に、秋篠宮同妃両殿下のお成りを賜りました。

秋篠宮同妃両殿下は、カール・ラーションの作品をご覧になり、カーリンを描いた幸福感あふれる作品「アザレアの花」や、北欧の牧歌的なひとときを描いた「白樺の樹の下で」などの前では、本展の監修者である中部大学の荒屋鋪教授の説明に、時折ご質問を交えながら、熱心に耳を傾けられていました。

なお、「カール・ラーション」展は、損保ジャパン日本興亜美術館で、12月24日（月・休）まで開催しております。

【秋篠宮同妃両殿下のご鑑賞の様子】



「白樺の樹の下で」
をご覧になる両殿下

以上